

交通遺児等援護一時金の
給付について

埼玉県交通安全対策協議会で、県内在住の交通遺児等を対象に、援護時金を給付しています。

対象：県内に在住する令和4年4月1日以降に交通遺児等となった者(交通遺児等となった日現在18歳以下)

給付額：子ども1人につき10万円(1回のみ)

申請書類：市危機管理課窓口で配布

提出期限：2月29日(木)まで

問合せ：埼玉県交通安全対策協議会 ☎048・825・2011、県防犯・交通安全課 ☎048・830・2955

埼玉県 援護一時金 検索

市町村交通災害共済の
加入申し込み開始

会費を出し合い、交通事故による死亡や、けがをした時に見舞金が支払われる相互扶助制度です。

費用：1人500円(共済期間は4月1日(木)から令和7年3月31日(木)まで)

申込：直接、危機管理課または

郵便局窓口へ※郵便局は窓口により受け付け開始日が異なります。事前に郵便局にご確認ください。

問合せ：危機管理課 ☎940・1072 FAX 共通

吉川美南駅自由通路
ポスター募集

毎日6000人以上が駅を利用

吉川美南駅周辺は新しく開発が進み、人口が急増している美南地区や徒歩で約10分の県立吉川美南高校があります。

若い子育て世代の通勤や高校生の通学で多くの人が利用するのが吉川美南駅の特徴です。

雨からあなたのポスターを守る

吉川美南駅自由通路ポスター掲示スペースは屋内にあるため、雨や日差しによるダメージから大切なポスターを守ります。

1週間単位から申し込みが可能

イベントの募集や告知など、期間限定で周知したい方でも短期間の掲示が可能など利用しやすくなっています。

規格：A0判(横841ミリメートル、縦1189ミリメートル)

使用料：1区画1週間4700

円、1カ月2万円※内容によっては掲載できない場合があります。

問合せ：道路公園課 ☎982・9827 FAX 共通

県・市連携子育てファミリー
応援事業について

市と県が連携して行う「子育て世帯とつながり、子育て支援のきっかけをつくる」事業です。

令和5年4月1日以降に生まれた子どもがいる世帯に、県と市からそれぞれギフトを贈ります。

対象世帯：①②の両方を満たす世帯

①令和5年4月1日以降にお子さんが生まれたご家庭
②ギフト選択時に保護者とお子さんが市に住民登録があり、お子さんが1歳未満の方

給付内容：お子さん1人につき5000円相当のギフト

(2種類から一つを選択) ギフトの選択方法：対象となるお子さんとその保護者へ送付された通知に記載の二次元コードを読み取り、専用フォームから選択(県からのギフトは別途申請が必要)

ギフトの受け取り：令和5年

9月までに生まれたお子さん
のいる家庭には配達、令和5年10月以降生まれたお子さん
のいるご家庭は、4カ月児健診で直接お渡しします。

申請期限：お子さんの満1歳の誕生日の前日

問合せ：子育て支援課 ☎982・9529 FAX 共通

「コバトンベビーギフト」を
お贈りします

「埼玉県に生まれてくれてありがとう」の気持ちを込めて、県と市から「コバトンベビーギフト」をお贈りします。

対象世帯：市内在住の令和5年4月1日以降に生まれたお子さんがいる世帯

内容：1万円相当のギフト(赤ちゃん用品・食品等)

申請期限：お子さんの満1歳の誕生日の前日

申請方法：市から送付された通知に同封するチラシの二次元コードから申請

問合せ：生協パルシステム埼玉受付センター(令和5年度子育てファミリー応援事業受託者) ☎0120・860・678(回

線午前9時～午後8時) 県ホームページはこちら

働きやすい職場環境づくり
多様な働き方実践企業

多様な働き方実践企業になりませんか？

県では、従業員が仕事と家庭を両立できる職場環境づくりをしている企業を認定しています。

まずは県ホームページに掲載しているチェックリストをご提出ください。

市内で41事業者(令和5年12月現在)が認定を受けており、イメージアップや人材確保に役立っています。

問合せ：左記二次元コードから埼玉版働き方改革ポータルサイト、県多様な働き方推進課 ☎048・830・3963 FAX 048・830・4821

2月7日は「北方領土の日」

2月は「北方領土返還運動

